

令和6年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	日本風景街道「野町・弥生誘い街道」魅力発信事業	事業経緯	継 続	実施体制	後 援	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業			事業区分	体験活動等

1. 事業目的

一般国道157号に接する金沢市野町・弥生地区は、全国146ルートが登録されている「日本風景街道」の一つであり、寺院群や茶屋街、広見など数多くの地域資源が存在する。しかし、発信力が弱く、観光客が一部施設(西茶屋街や忍野寺)に集中し地域全体の良さが伝わっていない現状を踏まえ、金沢のまち全体を博覧会場に見立て、まちの魅力を再発見し金沢を愛する心を育む「かなざわ・まち博」の一環として、地域の魅力を発信することを目的とする。

2. 事業実施体制

主 催: 金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会
後 援: (一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

市民が「まちに出る、まちを知る、まちで遊ぶ」ことで金沢の魅力を再発見してもらう参加型イベント「かなざわ・まち博2024」(7/25～8/25)と連携し、風景街道の資源開拓・発信を行う。

◆散歩学講座「寺町寺院群の鐘をつき、鐘を愛でる」

日 時: 令和6年8月24日(土)

プログラム:

- ・寺町寺院群で土曜日の鐘つき活動を長く継続する「鐘音愛好会」の活動を学び、4グループに分かれ寺院群を探訪し鐘つきを体験
- ・まち博と連動したぶらりマップを活用

参加者: 20名



配布資料

金沢まち博2024・金沢散歩学:
寺町寺院群の鐘をつき、音を愛でる
平成8年選定・環境庁
「残したい日本の音風景百選」に
「寺町寺院群の鐘」が選ばれる。
(鐘の音は全国13か所。滋賀県・三井寺
や上野原水寺と共に選出される)

【野町鐘音愛好会の発信】
令和6年度「全国寺町サミット」
にて、金沢市・山山市長の「寺
町台の鐘の音が市に流れ、金沢
の音景となるようにしたい」との
発言を受け、発信。
30年にわたり土曜日の鐘
が継続されている。



4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

当該地域は、日本風景街道の取り組みや歴史的建造物等の保存活動に地域を挙げて取り組む土壌ができており、本事業によって、今後さらに地域の一体感の醸成やそれによる地域活動の活性化が期待できる。

平成18年の設立以来、PDCAサイクルによる主体的・継続的な取り組みを続けており、マップの更新・活用等を通じ、街道機能の多様化や地域資産の再認識など美しい道・まちづくりが促進される。

その活動が認められ、令和2年度国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」(一般部門)を受賞した。